

三菱 太陽光発電システム

パワーコンディショナ

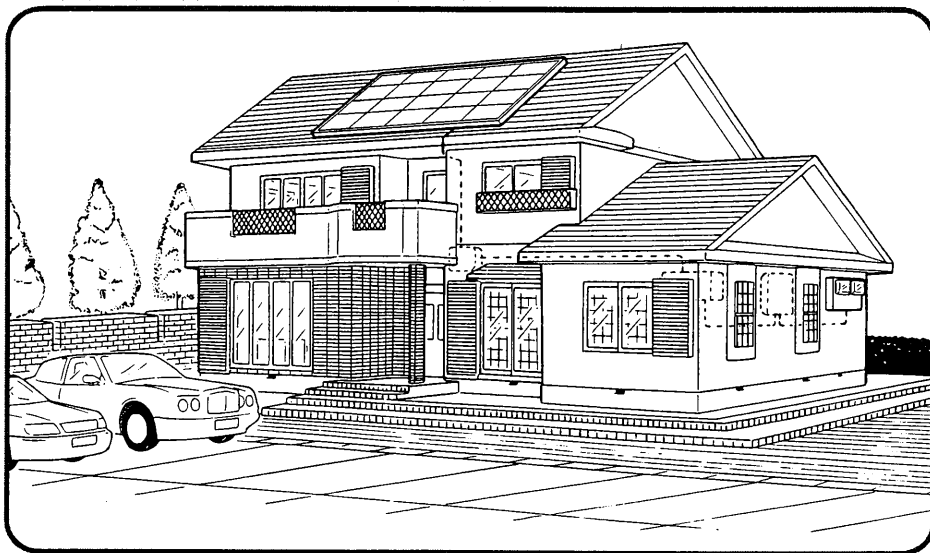
形名

PV-PN04B3

PV-PN06B3

取扱説明書

お客さま用



- 正しく安全にお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。
特に「安全のために必ず守ること」はご使用前に必ずお読みください。
- 取扱説明書はお使いになるかたがいつでも見られるところに、保証書と共に保存して、必要なときにお役立ててください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確めて販売店からお受け取りください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。

また、日本国外ではアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

1 日照があれば発電

太陽光発電システムは、太陽エネルギーを電気に変換するため、日照があればいつでも発電できます。

2 環境にやさしい

“太陽光”という自然エネルギーを使うため、二酸化炭素(CO₂)の発生がなく、地球にやさしい電気が得られます。

3 売電・買電

商用電源と連系していますので、太陽電池の発電量が家庭内の電気機器の消費電力より多い場合は、余った電気を電力会社へ売ること(売電)ができます。逆に夜間や太陽電池の発電量だけでは家庭内の電気機器の消費電力をまかないきれない場合は、不足分を電力会社から買い受けます。(買電)

4 停電時の発電

停電中でも日照があればこのシステムの専用コンセントを使って家庭内電気機器(100V・15Aまで)を動かすことができます。……(パワーコンディショナの自立運転機能)

はじめに	ページ
安全のために必ず守ること	4~5
各部のなまえとはたらき	6~7
ご使用のまえに	8

使いかた	ページ
通常の使いかた…連系運転	9
停電時の使いかた…自立運転	10
積算発電電力量を表示するには	11
液晶表示部に表示される内容	12

点検とアフターサービス	ページ
点検とお手入れ	13
「故障かな?」と思ったら	14
仕様	15
保証とアフターサービス	16~17
記録	18~20

安全のために必ず守ること

● 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	注意
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

警告

<p>異常のままに放置しない (万一、異臭、発煙があった場合は、ただちに運転切換スイッチを「停止」、直流側開閉器、分電盤の太陽光発電用ブレーカを「切」にしてお買い上げの販売店にご連絡ください)</p> <p style="text-align: right;">禁止</p>	<p>パワーコンディショナ・接続箱のふたを開けない (内部に触れると感電するおそれがあります)</p> <p style="text-align: right;">接触禁止</p>
<p>分解・改造しない</p> <p style="text-align: right;">分解禁止</p>	<p>太陽電池モジュールのガラス面に載らない、物を載せない (ガラス割れや製品不具合を起こすことがあります)</p> <p style="text-align: right;">禁止</p>
<p>パワーコンディショナの通気孔から金属や水を入れない</p> <p style="text-align: right;">禁止</p>	<p>お手入れの際は必ずパワーコンディショナの運転切換スイッチを「停止」、直流側開閉器を「切」、分電盤の太陽光発電用ブレーカを「切」にする (感電するおそれがあります)</p> <p style="text-align: right;">指示に従い必ず行う</p>
<p>自立運転出力コンセントと商用電源を接続しない</p> <p style="text-align: right;">禁止</p>	<p>太陽電池モジュールが取付けられている屋根に登る場合は、パワーコンディショナの運転切換スイッチを「停止」にする</p> <p style="text-align: right;">指示に従い必ず行う</p>
<p>連系運転時には自立運転出力コンセントに電気機器を接続しない (感電や故障の原因になります)</p> <p style="text-align: right;">禁止</p>	<p>自立運転出力コンセントに医療機器やパソコン等をつながない (途中で電源が切れ、生命や財産等に損害を与えるおそれがあります)</p> <p style="text-align: right;">禁止</p>
<p>災害発生時や雷鳴時にはパワーコンディショナに触れない (感電するおそれがあります)</p> <p style="text-align: right;">接触禁止</p>	<p>お客さまご自身での点検は行わない (感電するおそれがあります)</p> <p style="text-align: right;">禁止</p>
<p>パワーコンディショナは、住宅用太陽光発電用以外には使用しない (火災・感電・けがの原因となります)</p> <p style="text-align: right;">禁止</p>	<p>パワーコンディショナの上に乗ったり、ぶらさがったりしない (落下してけがの原因になります)</p> <p style="text-align: right;">禁止</p>

注意

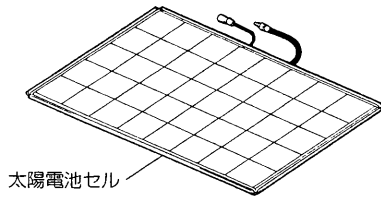
<p>パワーコンディショナ・接続箱の上には物を置かない パワーコンディショナの通気口をふさがない</p> <p style="text-align: right;">禁止</p>	<p>パワーコンディショナ・接続箱をめれ雑巾でふかない (感電の原因になります)</p> <p style="text-align: right;">禁止</p>
<p>運転中や停止直後にパワーコンディショナの上側通気口付近をさわらない</p> <p style="text-align: right;">接触禁止</p>	<p>積雪時に太陽電池モジュールから落雪のおそれがあるときは下を通らない、下に物を置かない (けがや器物破損の原因になります) ※太陽電池モジュールを据付けた屋根面の雪は通常の場合より一度に落雪しやすくなります</p> <p style="text-align: right;">禁止</p>
<p>次のような場所では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 浴室、脱衣所など水蒸気を受けるところ (感電、漏電、焼損の原因になります) ● 台所など油煙を受けるところ (感電、漏電、焼損の原因になります) ● 可燃性ガスなどが漏れるおそれのあるところ (製品周囲にたまと火災の原因になります) ● 無線機など高周波機器があるところ (誤作動により焼損の原因になります) 	<p>パワーコンディショナ・接続箱に冷氣や蒸気をあてない (露がつき漏電・焼損の原因になります)</p> <p style="text-align: right;">禁止</p>
	<p>地震・強風・大雪の後は点検を受ける (架台の固定にゆるみや異常があると落下してけがをする場合があります)</p> <p style="text-align: right;">指示に従い必ず行う</p>
	<p>パワーコンディショナ・接続箱をから拭きするときは手袋を着用する (着用しないと通気口等だけがけがをすることがあります)</p> <p style="text-align: right;">指示に従い必ず行う</p>

お願い

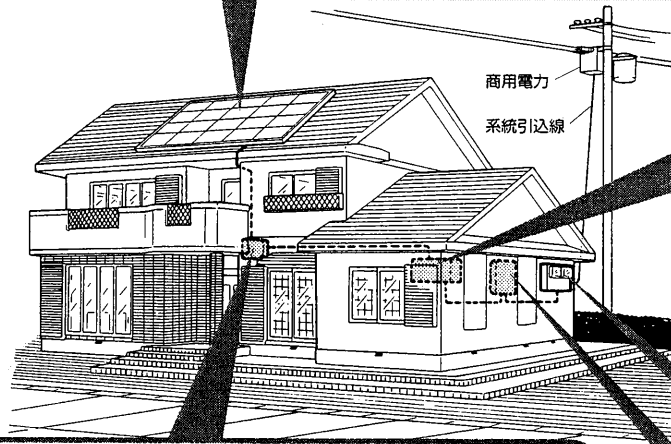
- パワーコンディショナ・接続箱周辺を下記の状態にしないでください。
・高温 (40℃以上) ・多湿 (90%以上) ・油煙が多い ・ほこりが多い
(部品の劣化ばかりか焼損の原因にもなります)
- パワーコンディショナ・接続箱にテレビやラジオを近づけないでください。
(電波障害が発生する原因になります)
- 定期点検をおすすめします。▶ 13ページ参照

各部のなまえとはたらき

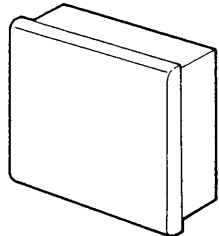
① 太陽電池モジュール



太陽光エネルギーを直流電力に変える働きをします。太陽電池セルが集まり、1枚の太陽電池モジュールになります。この集合体を太陽電池アレイと呼びます。架台は太陽電池アレイを固定するものです。



② 接続箱



太陽電池アレイからのケーブルを接続箱の内部で1対にしてパワーコンディショナに送ります。

③ パワーコンディショナ

太陽電池で発電した直流電力を交流電力に変換します。

PV-PN04B3

液晶表示部

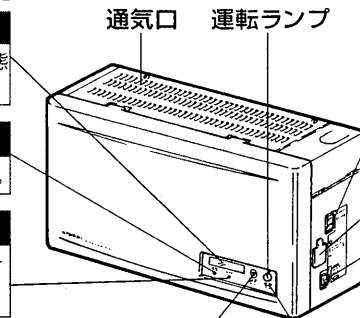
運転状態やエラー状態を表示します。

異常ランプ

異常のとき点灯します。

連系ランプ

商用電源と連系しているとき点灯します。



自立運転出力コンセント

自立運転時、家庭内の電気機器のプラグを差し込みます。

直流側開閉器

運転切換スイッチ

連系運転と自立運転を切替えます。

PV-PN06B3

液晶表示部

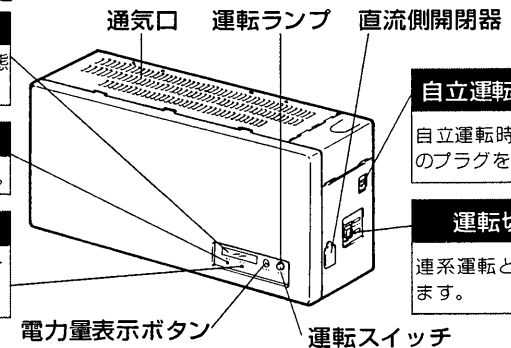
運転状態やエラー状態を表示します。

異常ランプ

異常のとき点灯します。

連系ランプ

商用電源と連系しているとき点灯します。



自立運転出力コンセント

自立運転時、家庭内の電気機器のプラグを差し込みます。

運転切換スイッチ

連系運転と自立運転を切替えます。

④ 電力量計 (市販品)

【売電用電力量計】 電力会社に売却する電力量を計量します。
【買電用電力量計】 電力会社から購入する電力量を計量します。

⑤ 屋内分電盤 (市販品)

電力を屋内配線に分配します。通常の分電盤にシステム専用ブレーカが必要です。

ご使用のまえに

- お客さまご自身では取付けないでください。
(安全や機能の確保が出来ません。)
- 工事が完了しましたら次の内容を確認してください。
販売店さまへ
 - 設置されたシステムの仕様、配線系統、機器配置
 電力会社さまへ
 - 電力受給契約の取交し

大切に保管してください

- システム仕様書
- システム配線系統図
- システム機器配置図
- 電力受給契約書 (電力会社により書類が異なります)
- 三菱太陽光発電システム施工検査点検表
- 三菱太陽光発電システム定期検査点検表
- 三菱太陽光発電システム機器保証書
- 取扱説明書

●パワーコンディショナの運転操作は連系運転と自立運転があります。

<通常の使いかた……連系運転>

太陽電池で発電した電力を家庭内に供給します。発電電力の多いとき(晴天日の昼間)は家庭内の電気製品で使い切れずに余った電力を電力会社に売ります(売電)。発電電力の少ないとき(雨・曇天日)や夜間は不足分を電力会社から買います(買電)。

<停電時の使いかた……自立運転>

停電の時でも日照があればパワーコンディショナを運転させ、発電した電力を自立運転出力コンセントに供給(AC100V、最大15A*)します。

* 使用する機器により異なりますが、おおよそ1000~1500Wに相当します。
日照条件により使用できる電力が小さくなる場合があります。

●売電料金の請求のしかた

太陽光発電システムで発電され余った電力は、電力会社が購入しますので、電力受給契約書に基づき電力会社へ売電料金の請求の手続きを行ってください。

●天候が変化したときは

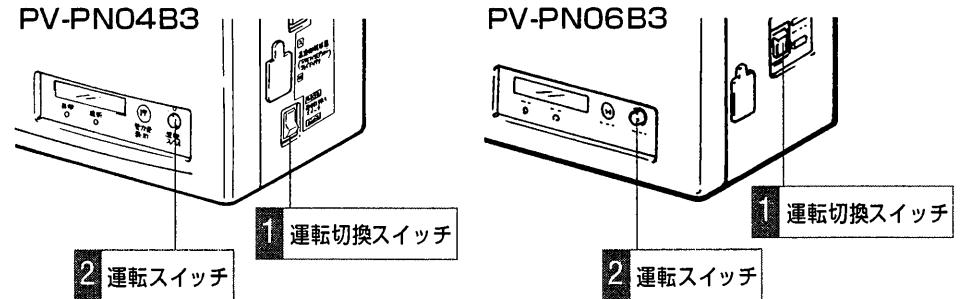
7ページに示しましたパワーコンディショナの運転切換スイッチが「連系」のときは、商用電源と連系しますので、雨、くもりなど気象条件による発電不足分は商用電源でおこなわれます。

●太陽電池モジュールのガラスが割れた場合

投石などにより、万一太陽電池モジュールのガラスが割れた場合は発電しなくなったり、感電やけがの恐れがあります。7ページに示しましたパワーコンディショナの運転切換スイッチを「切」、直流側開閉器を「切」、分電盤の太陽光発電用ブレーカを「切」にしてお買上げの販売店に修理を依頼してください。

通常の使いかた……連系運転

●下記の操作を一度行えば自動的に発電し、以後の操作は不要です。



1

操作手順

表示部・操作部

運転切換スイッチを
連系運転にする

※図はPV-PN04B3を示す

1

2

運転スイッチを押す

運転ランプが点滅します。

↓ 最大約5分後

発電開始後、発電状態
を表示します。

運転ランプ、連系ランプ
が点灯します。

2

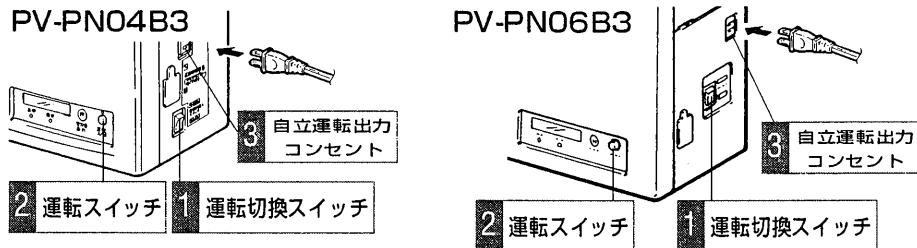
メモ

条件により運転開始
までに最大約5分間
かかります。

使いかた

停電時の使いかた・・・自立運転

- 停電時でも日照があればパワーコンディショナを操作して発電電力を得られます。
- 停電が復帰したときは運転切換スイッチを「連系運転」に切換えてください。
- 夜間の停電は連系運転にしてそのまま復帰をお待ちください。
- 毎日自立運転で使用する場合は、その都度運転スイッチを入れ直してください。



操作手順

1 運転切換スイッチを自立運転にする

※図はPV-PN04B3を示す

表示部・操作部

2 運転スイッチを押す

運転ランプが点滅します。
(ランプが点滅しないときは再度運転スイッチを押してください。)

最大約5分後

メモ

- ・条件により自立運転開始までに最大で約5分かかります。
- ・左図の液晶表示は60Hzの場合を示します。

3 自立運転出力コンセントに家庭内の電気製品の電源プラグを差し込む

※図はPV-PN04B3を示す

メモ

- ・日照が不足した場合、電気製品の容量によっては使えないことがあります。

積算発電電力量を表示するには

- 積算発電電力量は次の2種類が表示されます。
 - ・一定期間積算発電電力量 (リセットできます)
 - ・総積算発電電力量 (リセットできません)

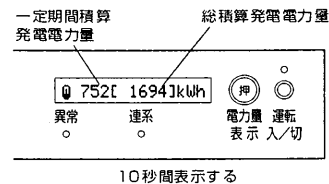
●表示のしかた

操作手順

電力量表示ボタンを押す



表示部・操作部



メモ

- ・運転スイッチ「入」状態で異常ランプは消灯していること。
- ・連系運転時・自立運転時どちらでも表示することができます。
- ・左図は連系運転時を示します。

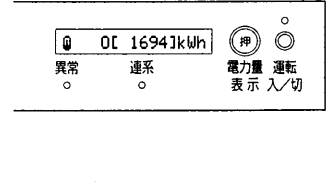
●一定期間積算発電電力量のリセットのしかた

操作手順

電力量表示ボタンを5秒以上押し続ける



表示部・操作部



メモ

- ・一定期間積算発電電力量の表示が0に戻ります。

使いかた

使いかた

液晶表示部に表示される内容

- 液晶表示及び各ランプを使ってそのときの運転状態をお知らせします。
- 日照の少ないときや、夜間は機器の電力消費をおさえるために液晶表示・ランプは全て消灯します。



液晶表示	ランプ			内容
	運転	連系	異常	
----	○	○	○	運転スイッチが「切」です。
☉ ジェネレータ	●	○	○	発電準備中です。パワーコンディショナが運転動作を開始しました。
☉ ■■■■ 3.0kW	●	●	○	発電中です。発電電力(kW)をイメージと数値で表します。
!☉ ハットリョウ フック	●	○	○	日照が少ないため発電を停止しています。日照が回復し安定するまで待機状態となります。
!☉ レンガイマ 150	●	●	○	
!☉ レンガイマ 150	●	○	○	連系保護機能が動作しています。発電開始までの時間(秒)を表します。
☉ レンガイマ タイム	●	○	○	連系保護機能が動作しています。商用電源が正常に戻るまで、運転を停止し待機します。
!☉ ティーチンチュウ	●	○	○	停電中です。
☉ 752[1694]kWh	●	●	○	積算発電電力量を表します。
☉ ジェネレーター モード	○	○	○	運転切換スイッチを「連系運転」から「自立運転」に切替えた後や、前日に自立運転を使用した翌朝などにこの表示になります。運転スイッチを押し直せば運転を再開できます。
☉ ジェネレータ	●	○	○	発電準備中です。パワーコンディショナが運転動作を開始しました。
☉ ジェネレーター 60Hz	●	○	○	自立運転出力コンセントが使用可能です。
!☉ ハットリョウ フック	●	○	○	日照が少ないため発電を停止しています。日照が回復し安定するまで待機状態となります。
!☉ 15A超え	●	○	○	
!☉ カチンチュウ 190V	●	○	○	現在自立運転出力コンセントに接続している電気製品は運転開始時の電流が大きいため使用できません。別の電気製品に変えてから、運転スイッチを押し直してください。
☉ 752[1694]kWh	●	○	○	積算発電電力量を表します。

● 点灯、● 点滅、○ 消灯を示します。




点検とお手入れ

- 太陽光発電システムを長年安全にご使用いただくために定期点検をおすすめしています。費用など詳細についてはお買上げの販売店にご相談ください。

警告

-  ●お客さまご自身での点検は行わない(感電するおそれがあります)
-  ●お手入れの際は必ずパワーコンディショナの運転切換スイッチを「停止」、直流側開閉器を「切」、分電盤の太陽光発電用ブレーカを「切」にする(感電するおそれがあります)

注意

-  ●太陽電池モジュール・パワーコンディショナ・接続箱の清掃には以下の薬品や油類・洗剤等を使用しない シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・洗剤等(故障や変色・変質の原因になります)
- パワーコンディショナをぬれ雑巾でふかない(感電や故障の原因になります)
-  ●地震・強風・大雪後の点検を受ける(架台の固定にゆるみや異常があると落下してけがをすることがあります)
- パワーコンディショナ・接続箱をから拭きするときは手袋を着用する(通気口等でけがをすることがあります)
-  ●運転中や停止直後はパワーコンディショナの上側通気口をさわらない(高温のためやけどをすることがあります)

定期点検

当社では定期点検制度を設けています。お買上げの販売店に一度お申し込みいただくと4年ごとに定期点検(有料)を実施いたします。

太陽電池モジュールのお手入れ

- 太陽電池モジュールのガラス面に載ったり、物を載せないでください。(ガラス割れや製品不具合を起こすことがあります)
- 太陽電池モジュール表面の色調が、製造および、設置後の経年変化により、個々の製品ごとに異なることがありますが、発電性能には影響無く、製品異常ではありません。
- 太陽電池モジュールのガラス表面の通常の汚れは、発電には問題ありませんが、鳥のふん、火山灰、油煙などがつき、ガラス表面が著しく汚れた場合は、発電効率が低下して発電量が少なくなります。この場合はお買上げの販売店にご相談ください。
- 投石などにより、万一太陽電池モジュールのガラスが割れた場合は発電しなくなったり、感電やけがのおそれがあります。お買上げの販売店に修理を依頼してください。

パワーコンディショナ・接続箱のお手入れ

- 通気口のほこりを定期的(一か月に1回程度)に掃除機で吸い取ってください。
- 製品状態(故障・傾き・外れ)を定期的(一年に1回程度)に確認してください。

お願い お手入れのあとは必ず分電盤の太陽光発電用ブレーカを「入」、パワーコンディショナの直流側開閉器を「入」、運転切換スイッチを「連系」にしてください。

この製品は高温になるため、取付壁面が変色することがありますが、製品の異常ではありません。

「故障かな?」と思ったら

- 最大発電電力は、太陽電池容量の70~80%程度が目安です。(日照条件等により異なります)
- 売電電力と発電電力は同じではありません。発電電力を家庭内で消費し、余った電力が売電電力となります。
- 商用電源電圧が高い場合や本体周囲温度が高い場合は、出力電力が極端に低くなる場合があります。お買上げの販売店にご相談ください。
- パワーコンディショナが動作しなかったり、異常ランプ点灯やエラーメッセージが表示された場合は下記を参考に処置してください。

表示	原因	処置方法
何も表示がない	日照が少ないときや夜間は表示部には何も出ません。	日照があれば自動的に表示が出ます。(夜間は表示は出ません)
連系運転時 !Q レンガイマ 150 が表示される	停電がありませんでしたか?	停電が復帰すれば2~5分後に自動的に発電開始します。
連系運転時 !Q テイチンチュウ が表示される	分電盤のパワーコンディショナ専用ブレーカが「切」になっていませんか?	「入」にします。 2~5分後に自動的に発電開始します。
自立運転時 十分日照があるが発電しない。 自立運転出力(専用コンセント)につないだ電気製品が動かない。	表示部に !# ギリウケン モート が表示されていませんか?	運転スイッチを一旦「切」にして再度「入」にします。
	表示部に !# ニツチンリョウ フウク が表示されていませんか?	自立運転出力コンセントにつないだ電気製品を動かすだけの電力が発電されていません。消費電力の少ない製品に換えてください。
	表示部に !# 15Aマ-リ- が表示されていませんか?	使用できる電流(15A)を超えたことによる運転停止です。消費電流が少ない製品に換えて運転スイッチを押し直してください。
	表示部に !# カチンリョウ イヨウ が表示されていませんか?	自立運転出力コンセントにつないだ電気製品は運転開始時の電流が大きいため使用できません。別の製品に換えて運転スイッチを押し直してください。
自立運転時 違った周波数が出る(例) !# ギリウケン 60Hz 50Hz地域の場合	一度も連系運転をしていませんか?	連系運転時にその地域の周波数を判断して表示します。連系運転に切換えてその後自立運転にします。
異常ランプ点灯 表示部が (例) !エラー ハツセイ E-** または ■■■■■■ を表示する	安全装置が作動しました。	運転スイッチを一旦「切」にして再度「入」にして、異常ランプが消灯、エラー表示されていないことを確認します。
上記の処置をしても直らないとき、または !エラー イラ- が表示されたときは運転スイッチを「切」にし、運転切換スイッチを「自立運転」側に、さらに分電盤の太陽光発電用ブレーカを「切」にして、お買上げの販売店に修理をお申し付けください。		

仕様

●パワーコンディショナ

形名 ※1	PV-PN04B3	PV-PN06B3
使用環境条件	屋内(0~40℃) ※2	
定格入力電圧	DC236V	DC234V
入力電圧範囲	DC115~350V (DC130V以上で運転開始)	
最大入力電流	DC20A	DC27A
定格出力電圧、周波数	AC202V (自立運転時AC101V)、50/60Hz	
定格出力電力	連系運転時: 3.3kVA 自立運転時: 1.5kVA	連系運転時: 5.0kVA 自立運転時: 1.5kVA
電力変換効率 ※3	94.5%	
出力基本波力率	0.95以上	
高調波歪み率	総合5%以下、各次3%以下	
待機時消費電力	0.1W以下	
運転時騒音	36dB以下 (正面1mでのAレンジ値、15kHz以下)	
主回路方式	インバータ方式	電圧型電流制御方式
	スイッチング方式	正弦波PWM方式
	絶縁方式	トランスレス方式
	電気方式	連系運転時: 単相2線式 (単相3線式配電線に接続) 自立運転時: 単相2線式
保護機能	連系保護	OV、UV、OF、UF
	単独運転検出	受動的方式、能動的方式
外形寸法 (W×D×H)	430×140×240mm	635×170×250mm
質量 (本体のみ)	14kg	22kg

※1. 上表記載のパワーコンディショナは全て認証登録品です。
 ※2. 周囲温度が25℃以上の場合、パワーコンディショナの保護機能により出力を抑制することがあります。
 ※3. JIS C 8961「太陽光発電用パワーコンディショナの効率測定方法」による定格負荷効率。

点検とアフターサービス

点検とアフターサービス

保証とアフターサービス

修理・取扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買上げの販売店へお申しつけください。

お困りの場合は右一覧表で

- 修理のお問い合わせは「修理窓口」へ
- その他のお問い合わせは「一般相談窓口」へ

保証書(別添付)について

■保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

■内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間…保証書に定める保証期間によります。

補修用性能部品の保有期間

■当社は、この太陽光発電システムの補修用性能部品を製造打ち切り後11年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

「故障かな?」と思ったら」にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、7ページに示しましたパワーコンディショナの運転スイッチを「切」、直流側開閉器を「切」、分電盤の太陽光発電用ブレーカを「切」にしてお買上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

■ご連絡いただきたい内容

1. 三菱太陽光発電システム
2. 形名
3. お買上げ年・月・日
4. 故障内容 できるだけ具体的に
5. 住所・名前・電話番号 付近の目印なども

転居されるときは

有資格者による工事が必要ですので、お買上げの販売店にご相談ください。なお移設に要する費用はお買上げの販売店にご相談ください。

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へ
ご依頼できない場合は

修理のお問い合わせは

その他のお問い合わせは

修理窓口へ

ご相談窓口へ

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問い合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問い合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
 - ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口 電話受付：365日24時間

北海道地区	
札幌 (011) 890-7520 札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	帯広 (0155) 35-3111 帯広市西15条南 14-1
旭川 (0166) 26-5580 旭川市曙1条 8-1-4	苫小牧 (0144) 55-1114 苫小牧市明野新町 2-1-18
北見 (0157) 25-7045 北見市並木町 500-5	小樽 (0134) 33-3380 小樽市緑 2-28-22
釧路 (0154) 24-1355 釧路市喜多町 2-25	函館 (0138) 49-0345 函館市西橋本町 589-57

東北地区

青森 (017) 773-8381 青森市大字野木字野尻 37-184	秋田 (018) 865-4471 秋田市八橋三和町 19-36
弘前 (0172) 32-6535 弘前市大字青山 4-20-3	横手 (0182) 32-1785 横手市即町 3-2
八戸 (0178) 28-8544 八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8	大館 (0186) 42-2781 大館市餅田 2-5-44
盛岡 (019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	山形 (023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
水沢 (0197) 25-4511 水沢市即町 2-3	鶴岡 (0235) 24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
仙台 (022) 238-1773 仙台市若林区大和町 2-18-23	郡山 (024) 959-6543 郡山市喜久田町 1-76-1
気仙沼 (0226) 23-8485 気仙沼市田中前 2-9-2	会津 (0242) 27-4426 会津若松市天寧寺町 3-7
石巻 (0225) 95-9111 石巻市門脇字四番谷地 16-268	原町 (0244) 24-2842 原町市桜井町 1-173
古川 (0229) 24-3595 古川市米袋字大窪 25-1	いわき (0246) 26-1822 いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県 茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県 山梨県・長野県(飯田地区除く)・新潟県
フロントセンター東京 東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル ☎0120-56-8634
通常電話番号(携帯電話対応) (03) 3424-1111
FAX (03) 3424-1115

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県 京都府・滋賀県・愛知県・三重県・岐阜県 静岡県・長野県(飯田地区)・石川県 富山県・福井県・広島県・山口県・島根県 鳥取県・岡山県・香川県・徳島県・高知県 愛媛県
フロントセンター関西 大阪府北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル ☎0120-56-8634
通常電話番号(携帯電話対応) (06) 6454-3901
FAX (06) 6454-3900

九州地区

福岡 (092) 412-5333 福岡市博多区東那珂 3-1-21	熊本 (096) 380-0211 熊本市石原 1-10-35
北九州 (093) 653-1231 北九州市八幡東区昭和 2-5-25	八代 (0965) 33-5173 八代市緑町 13-1
佐賀・久留米 (0942) 45-2661 久留米市東合川新町 7-20	大分 (097) 558-8803 大分市向原西 1-8-1
唐津 (0955) 72-1337 唐津市東城内 6-50	宮崎 (0985) 56-4900 宮崎市大字赤江字南江田 150-1
長崎 (095) 834-1116 長崎市丸尾町 4-4	延岡 (0982) 21-3540 延岡市惣領町 25-5
佐世保 (0956) 30-7740 佐世保市木原町 155-1	鹿児島 (099) 260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
	沖縄 (098) 898-3333 宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

三菱太陽光発電技術相談センター

☎ 0120-314-382

ミツビシ サンハッデン

受付時間/9~12:00、13~17:00(土日祝祭日・当社休業日除く)

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
☎ 0120-139-365(無料)
いつもサンキュー 365日
■通常電話番号(携帯電話対応) 03-3414-9655
■FAX 03-3413-4049

■ご相談対応 平日 9:00~19:00
土・日・祝 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

記録

太陽光発電システムモニターのかたは定期報告書作成時の記録としてこの欄を活用ください。モニターでないかたもこの欄に記入して自己管理にお役立てください。

交付決定番号

- 発生電力量については、ご自身で毎月、日を定めて電力量計を読んで記入してください。
- 売買電力量については電力会社の検針票・領収書に記載してある電力量を記入してください。ご自身で毎月、日を定めてメーターを読んで記入してもかまいません。

日々の発生電力量および売買電力量

年 月 日	発生電力量 (kWh)	電力会社へ売った電力量 (kWh)	電力会社から買った電力量 (kWh)

年 月 日	発生電力量 (kWh)	電力会社へ売った電力量 (kWh)	電力会社から買った電力量 (kWh)

記録

システムに不具合があった場合に記入しておくくと便利です。

発生月日	
不具合の内容	
問い合わせ先 依頼先(具体的に)	
点検・修理の内容	
停止期間	
点検・修理費	

形名	三菱太陽光発電システム
お買上げ年月日	
お買上げ店名 (住所) (電話番号)	



中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、
再生紙を使用
しています。

正誤表

三菱太陽光発電システム<パワーコンディショナ>

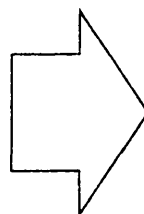
PV-PN04D PV-PN06B3
PV-PN03D PV-PN05B3

取扱説明書 16 ページ

(誤)

保証書 (別添付) について

- 保証書は、必ず「引き渡し日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。(記入漏れがあると、無効となります)
 - 内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
- 保証期間……保証書に定める保証期間によります。



(正)

太陽光発電システム機器 10年保証について

- 三菱電機では、機器の無償修理期間を10年に延長する「機器10年保証」を実施しております。同梱の「太陽光発電システム機器10年保証申込書」をお読みいただき、販売店へお問合せの上、無償修理期間の延長をお申込みいただきますようお願い致します。三菱電機にて申込み内容を確認の上、「太陽光発電システム機器10年保証書」をお客さま宛てに送付致します。
 - 無償修理期間の延長をご希望されないお客様は、別添付の保証書を販売店からお受け取りください。その際、必ず「引き渡し日・販売店名」などの記入をお確かめください。記入漏れがあると、無効となります。お受け取りいただいた保証書に基づいて保証致します。
 - 保証書は内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
- 保証期間……保証書に定める保証期間によります。